

令和7年度

学校評価

＜学校教育目標＞

◎ 自然に学ぶ、心豊かな実籾っ子

＜めざす児童像＞

- ・ よく考え、進んで物事のできる子
- ・ 豊かな心を持ち、協力できる子
- ・ じょうぶな体で、ねばり強くがんばる子

＜合い言葉＞

「友に学び ちいきに学び 自然に学ぶ」



習志野市立実籾小学校

【項目 1】

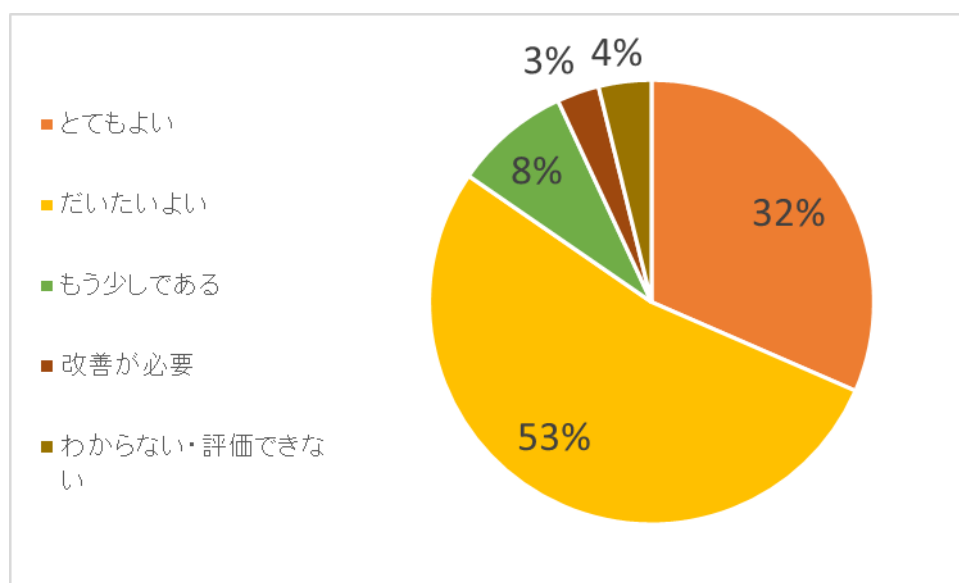
めざす児童像「よく考え、進んで物事のできる子」達成のため、学校では、基礎学力の向上・活用力育成のため「学習習慣確立」に向けた教育活動を行っている。

【教職員の自己評価・意見等】

- ・チャイム着席、時間を意識した生活リズムを心掛けながら子供に声掛けを粘り強く続けていった。子供も時間を意識する子が増えてきたと感じている。
- ・算数の指導力向上研修や道德の研修会、そして本校が長年取り組んできている理科の研究に取り組む中で、授業の質が高まってきつつあると感じている。今後も向上心をもって日々の授業実践に取り組み続けていく。
- ・学習習慣の確立は、多くのクラスで実践できているのではないかと感じている。
- ・書く力を向上させるために短作文を始めとした取り組みを続けてはいるが、子供の力を伸ばしたという実感がまだもてないでいる。良い実践を共有し合いながら、継続をしていきたい。

《保護者アンケート回答》

とてもよい	だいたいよい	もう少しである	改善が必要	わからない 評価できない 未記入	計
41人	69人	11人	4人	5人	130人



《記述欄》 ※学校全体に関わる内容のものを取り上げます。

- 宿題、課題の質や量が適切。生活や図工にも楽しく取り組んでいる。
- 子供たちの様子をよく見てくれている。
- 宿題以外の自主学習を勧められていて、家で自ら進んで自主学習をしていることを自分で頑張っていると認められていた。
- 校長先生が九九道場を開いてくださっており、子供が楽しみながら九九の習得ができた。
- 生徒自らが問題を提起し解決策を探す姿を授業参観で見たから。
- 授業中、生徒同士のディベートがあると聞き、自分の意見を出し合い、それが生徒同士のコミュニケーションと協調性の活性化に繋がっていると感じます。
- 苦手な事を理解して頂き、できる様に工夫して挑戦させてくれている。自分で出来た事が自信につな

がってくれていると思いました。出来ない事等どうしたらできる様になるか。それぞれに合った方法を考えて指導して取り組んでくれていると思いました。

○朝学習等取り入れており、いいと思います。長期休暇にもう少し宿題があってもいいように思います。

○学力向上については担任の先生の教え方がわかりやすく段階ごとに教えてくださりしっかりと身に付けて帰ってくるので満足しています。

◇宿題に関してですが、音読や漢字や計算問題だけでなく、もう少し思考力を鍛える宿題を出して欲しい。また、量が少ないのもっと出して欲しい。

◇学習習慣が、着いていないようにも少し感じているので改善してくれるといい。

◇先生一人当たりの負担が多い、副担任制で二人三脚がよい。音楽の得意な先生、体育が得意など中学校と同様な体制が良い。

◇親にも何をしてるかが、分かる様にしてほしいです。

◇宿題は無くしてもいいのではないかと思います。宿題をなくすことで睡眠時間を増やしたりストレスを減らしたりすることが学力向上につながる可能性があるので、実験的に導入してもいいのではないかと思います。夏休みの宿題も最低限でいいと思います。

●タブレットの反応や処理速度が遅くて、とてもイライラしている。やる気があっても立ち上げまで待てないため、やる気が削がれている。子どもの問題ではなく機材の問題で勉強への意欲が無くなるならばペーパーにして欲しいと思う。

●学習が身についてない。宿題の課題が少ない。特に算数は計算のやり方を理解できていない。全体的な学力の低下を残念に思います。

【今後の方針】

- ・宿題の量については、保護者の間でも増やして欲しい、減らして欲しい、今のままで良いと御意見が割れるものとなっています。学校としましては、子供にとって過度な負担となることのないように調整しながら、学習習慣や基礎学力の定着を図るために職員で共通理解しながら計画をしていきます。
- ・タブレット端末の処理速度が遅いという問題は、この端末が導入されて約5年が経ち、性能面で老朽化してきていることから起きていると考えられます。お子さんのやる気を削いでいるとしたらとても残念に思います。次年度より、性能を上げた新しい端末に全市一斉に切り替わりますので、そうしましたら現在のストレスが緩和されるものと期待しています。それまではご不便をおかけしますがよろしくお願いいたします。

【項目 2】

めざす児童像「じょうぶな体で、ねばり強くがんばる子」達成のため、学校では、「子供たちの基本的な生活習慣」育成に向けて、家庭と協力して、健康で安全な生活のための教育活動を行っている。

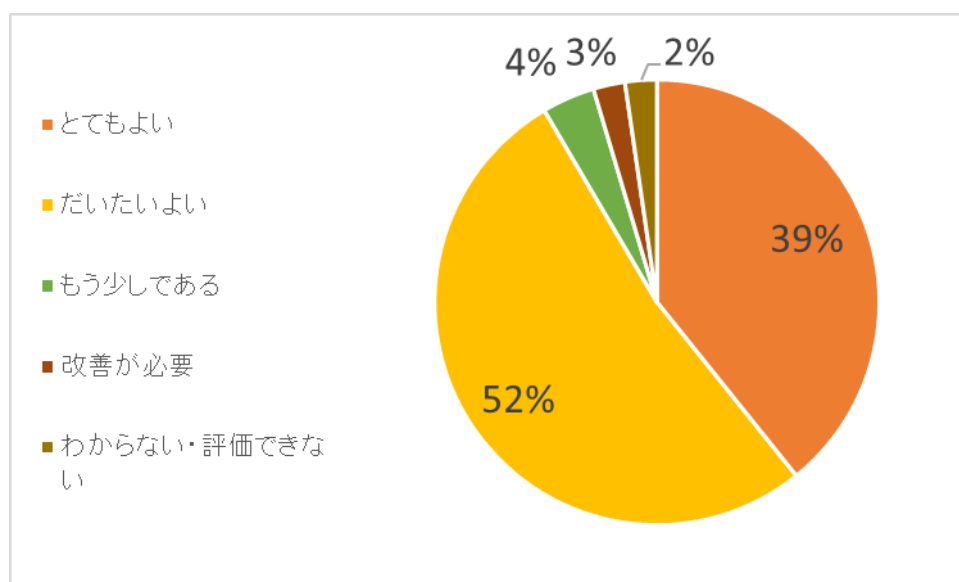
【教職員の自己評価・意見等】

- ・今年度から始めた朝マラソンはとても良い取り組みであったと感じる。子供の体力向上につながっていると思うので、次年度も続けていきたい。
- ・縦割り活動での業間外遊びや朝マラソン等、健康な体づくりに重点を置いた取り組みが多かったように思う。
- ・高学年の委員会活動を中心とした取り組みで、生活習慣に関する啓発活動が行われた。各委員会が工夫して活動を実施しているのがいい。よい取り組みは、今後も引き継がれていくようにしたい。

- ・家庭と協力して健康や安全教育を行いたいと常々思っているが、どのように協力していけばよいのか、難しさを感じる場面もあり、模索していきたい。

《保護者アンケート回答》

とてもよい	だいたいよい	もう少しである	改善が必要	わからない 評価できない 未記入	計
51人	68人	5人	3人	3人	130人



《記述欄》 ※学校全体に関わる内容のものを取り上げます。

- 持久走のため朝走っているところがよかった。
- 給食の献立が良い。揚げパン総選挙など流行りを取り入れて楽しく食育が出来ている。
- 給食のメニューについて楽しそうに家で話しています。食事に関してとても良いイメージを持っているようです。また、それ以外でも何かを達成するとご褒美シールをもらえるのが子どもには分かりやすいです。
- 中間休みは外で楽しく遊べるように声をかけてくださったり、持久走大会が前向きに取り組めるよう工夫してくださったりしてくれた。
- 習志野市内すべての小学校で持久走があるものだと思っていましたが、そうでないことを最近知り、実籾小で良かったと思いました。
- 保健だよりなどに情報を毎月載せてくれている。
- ◇体力作りに繋がる運動的な活動を今よりもっとたくさん行ってほしい。また運動に取り組める期間を長めにとってほしい。
- ◇歯ブラシを持って行っているだけで磨いていないとの事なので、歯磨きをしていない児童に声掛けしてもう少し促してほしい。
- マラソン練習が少ない。

【今後の方針】

- ・今年度より、朝マラソンの取り組みを始めました。体育の時間に行うマラソンと合わせて、体力づくりのために効果があったのではないかと考えます。このマラソン期間は、落ち葉が落ちる時期と重なり、落ち葉掃除のためにマラソンを休止したこともありました。次年度は、今年の実態を踏まえて体力向上のための計画を立てていきます。
- ・給食については、揚げパン総選挙以外にも、世界の味めぐり献立や物語のお話給食、タイムスリップ献立や

地産地消（千産千消）献立など、様々なイベント献立があり、子供たちにも職員にも評判となっています。今後も、子供たちが学校生活で楽しみにすることの一つになるよう、工夫をしていきます。

【項目 3】

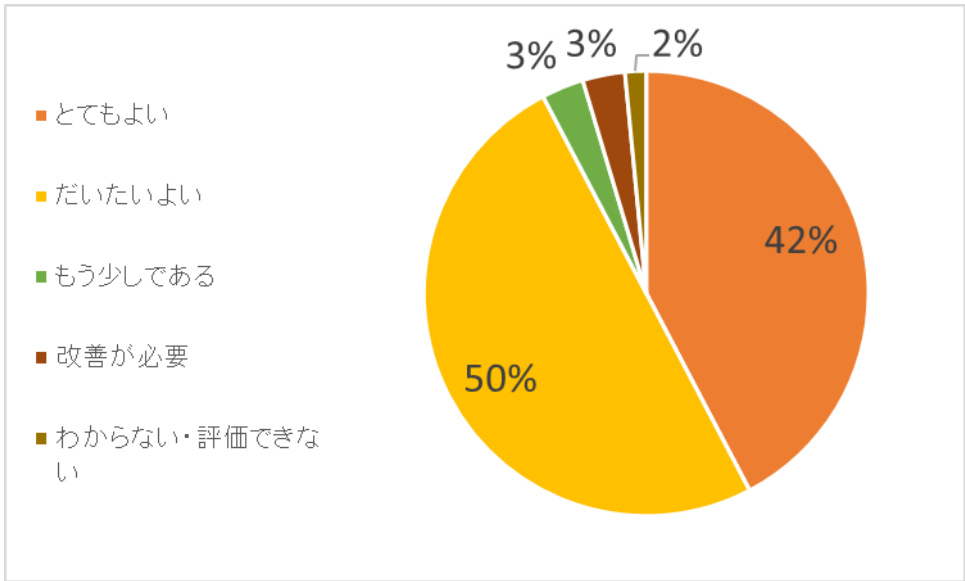
めざす児童像「豊かな心を持ち、協力できる子」達成のため、学校では、「いじめの未然防止・解消・教室内の人間関係作り、異学年交流、特別支援教育の充実」などの教育に取り組んでいる。

【教職員の自己評価・意見等】

- ・特別支援学級と通常学級の関わりをもっと充実させたい。現状でも関わりはもちろんあるが、特別支援学級の活動がさらに伝わるようなイベントをこれからも実施していきたい。
- ・実習っ子タイムでの遊びの時間が楽しそうで、意義を感じている。高学年の子が優しいと思う。
- ・異学年での交流や、支援学級との交流がもう少し多くあっても良かったと思う。
- ・学期ごとのいじめアンケートや、日々の指導の中で、いじめの未然防止に取り組んでいる。

《保護者アンケート回答》

とてもよい	だいたいよい	もう少しである	改善が必要	わからない 評価できない 未記入	計
55人	65人	4人	4人	2人	130人



《記述欄》 ※学校全体に関わる内容のものを取り上げます。

- 子供からイジメについて今のところ聞いたことがない。
- 下級生を招いての、小さな地域祭りのことをクラスでしたと聞いた。グループで何をするか決め、景品の折り紙を下級生が喜んでくれるよう一生懸命に作っていたのを見て、協力する力や優しい心が育まれていると思った。
- 普通、支援級を問わず学校イベント等の参加も積極的に取り組んで出来て、先生方も生徒の顔を覚えていてくれたり、関わってみてくれたりしているところ。
- 一年生の頃から、周りの人に言ってもいい言葉、よくない言葉など教えたり、定期的なアンケートがあったりするのでも安心です。また、学年を超えて交流があるのも良いと思います。

○小さなことでも、こどもの話をよく聞いて一緒に解決に向かうよう手助けをしてくれているので、何かあれば先生に相談してみるという安心感があります。

○実習っ子タイムというのを子供が楽しそうにしていました。他学年との交流の点について実習っ子タイムや掃除の時間に交流があり、いいと思いました。高学年の子たちが1年生と一緒に何かをすることで高学年の子たちは1年生の気持ちに寄り添い、思いやりの心が育つのだらうと思いました。また1年生も幼保の子達との関わりがあり良いと思いました。

○いじめアンケートなど定期的に行われており、良いと思います。

◇担任の先生だけでなく学年をみる先生や、副担任が居たらいいなと思う事はある。特に若い先生の場合。

◇豊かな心を持っているとは感じない子供達の発言や言動が多い。先生方から生徒に対して自分の相手に対する発言の責任の重さやいじめに関する事の重大さを日々伝えていってほしい。

●いじめアンケートに少し気になることを記入したさい、翌日すぐにお互いを呼び出されたりするのが子どもにとって嫌なようで、まわりはみんな記入するのをためらっているそうです。

●実習っ子タイムを子どもはとても嫌がっていて、なんで実習っ子タイムをするのかとか説明がなしに今日はこういう事になりましたで、親しくない別の学年と遊びなさいが苦しいようです。

【今後の方針】

- ・子供たちの困っていることや悩みを把握し、解決していくために、いじめアンケートや生活相談アンケートを定期的に実施しています。これがきっかけで、トラブルが解決に向かうことは多々あります。一方で、話の聞き取り方や事実確認の仕方等に対して、嫌がっている子がいるという事実を受け止めなければなりません。子供の立場に立って、寄り添った指導ができるよう、留意してまいります。
- ・担任だけでなく、複数の目で子供たちを見ていくことを共通理解しています。学年の職員や専科教員だけでなく、養護教諭やスクールカウンセラー、教育相談員など、困ったときに相談できる大人がいることをこれからも伝えていきます。

【項目4】

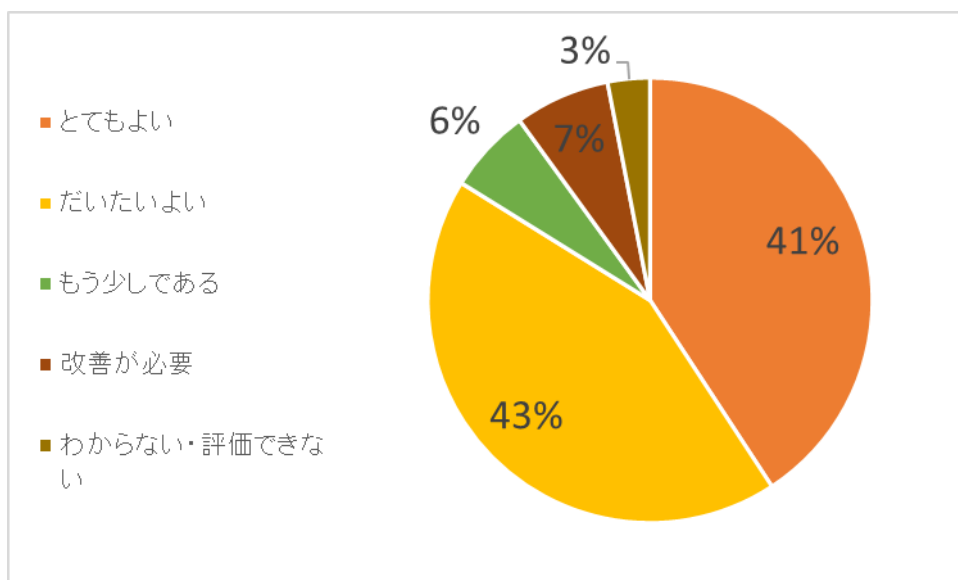
学校は、子どもたちが一日を安全・安心して過ごせるように、落ち着いた校舎内外の学習環境づくりに努めている。

【教職員の自己評価・意見等】

- ・校舎内外は古さを感じるものの、比較的きれいで整理整頓されていると感じる。
- ・立地上仕方が無いこととはいえ、学校の敷地が一般の方が通り抜ける通路になっているところが気がかりである。学校に不審者が侵入する事件などもニュースで見たことがあるので、心配はある。

《保護者アンケート回答》

とてもよい	だいたいよい	もう少しである	改善が必要	わからない 評価できない 未記入	計
53人	56人	8人	9人	4人	130人



《記述欄》 ※学校全体に関わる内容のものを取り上げます。

○校長室での掛け算道場など、オープンな取り組みが良いと思う。

○校長先生はじめとても優しい方が多い。

○授業参観の発表で、校内の安全向上に子供達が自ら考え取り組んでいることを知り、素晴らしいと思った。

◇せめて防犯カメラ等の設置はできないものでしょうか。ダミーカメラでも。

●忘れ物を届けたりするのに自由に校舎に入れるのは親としては有りがたいが、簡単に誰でも入れるのは危ないと思う。

●割と外部の出入りが自由な節がある。良いところでもあるが、不審者侵入の面から考えると不安でもある。

●立地上仕方ないのかもしれませんが、裏の階段や公園あたりから部外者が簡単に出入りできてしまうのが不安です。

●学校内が近隣の方の通り道になっている事もあり、いつでも、外部から侵入できてしまう事に、今の時代、不安を感じます。

【今後の方針】

- ・昨年度に設置した 24 時間録画機能付きの防犯カメラが複数台稼働しており、不審な出入りがあれば警備会社や警察と連携して対応に当たる体制を整えています。今後もハード面だけでなく、職員の防犯への意識向上を図り、さらに安全・安心な学校にしていきたいと思います。

【項目 5】

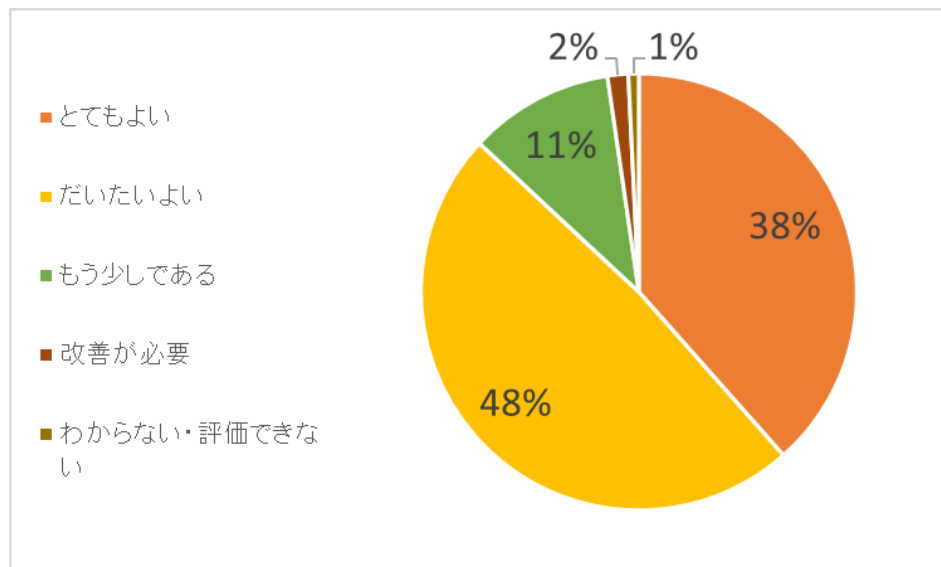
学校は、クラスや学校の様子を積極的に伝え、家庭・（地域）との連携に努めている。

【教職員の自己評価・意見等】

- ・学校の日々の教育活動の様子を、ホームページにて基本的に毎日知らせているため、積極的に地域・家庭との連携に努めることができていると思う。
- ・保護者への連絡に tetoru を活用することができた。慣れると大変便利で良いと思う。
- ・「実籾小ダイアリー」をいつも楽しく見ている。学校の様子を積極的に知らせることができている。

《保護者アンケート回答》

4 とてもよい	3 だいたいよい	2 もう少しである	1 改善すべきである	わからない 評価できない 未記入	計
50人	63人	14人	2人	1人	130人



《記述欄》 ※学校全体に関わる内容のものを取り上げます。

○毎日「実習小ダイアリー」を見るのが楽しみです。子供たちや学校内の様子がよくわかります。

○毎日ダイアリーが更新されている。有価物回収の常時受付が便利だと思う。

○地域委員による各町内との連携に努めている。ホームページで学校行事写真や PTA 活動など見て知る事ができる。

○担任の先生が頻繁に連絡をくれ、その連絡で安心できることがありました。これについては担任の先生の負担も大きく大変恐縮しています。また実習ダイアリーで日常の様子が知ることができ嬉しいです。

○ホームページで給食の内容や、その日の活動などを拝見しております。学校の様子がよくわかります。

◇学校で手伝いがいる時に、もっと早くに案内が欲しい。行きたいけど、シフトの関係で欠勤しなくてはならない。もしくは、授業参観を保護者授業参加型にして欲しい。

●学校の様子を家庭に伝わってない。

【今後の方針】 ※評価を受け考えていることや、これから検討していくことを列挙します。

- ・ホームページの「実習小ダイアリー」にて毎日の学校の様子をお伝えしています。このことについて多くの評価をいただきましたが、さらに広く認知していただけるように、広報活動にも力を入れたいと思います。
- ・お知らせを紙ではなく tetoru 配信することがかなり浸透してきました。日常的に連絡が来ることで、大切なお知らせが見逃されることがないように、わかりやすい発信を心掛けてまいります。

【項目 6】

学校は、授業や宿題、家庭との連絡において ICT の利活用の推進に努めている。

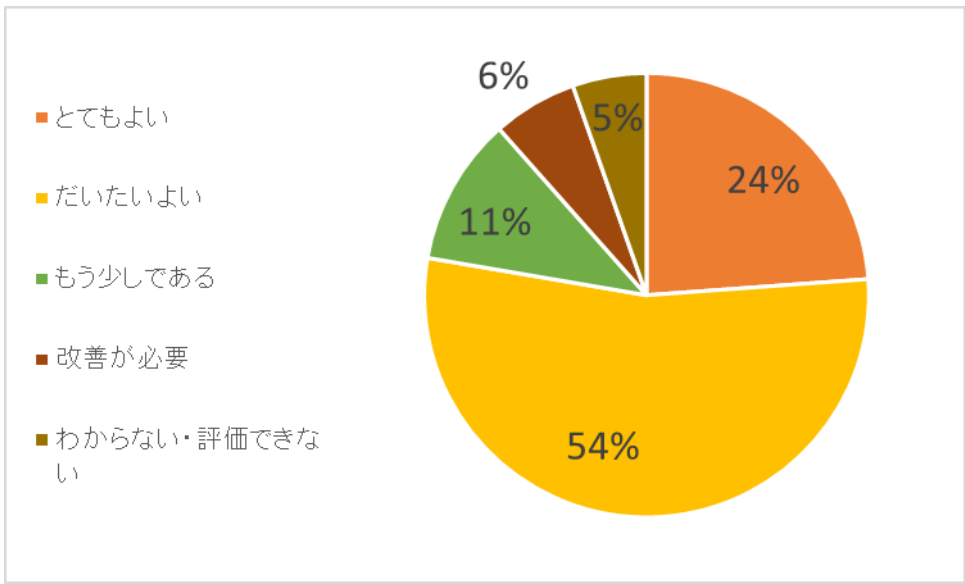
【教職員の自己評価・意見等】

- ・今年度からSKYMENUに加えてミライシードが使えるようになり、活用の幅が増えた。また、ドリルパークを使った家庭学習用の課題設定など、これまでできなかったことができるようになってきているので、しっかりと使いこなせるようにしていきたい。

・連絡帳の代わりにICTを使う学級が増えてきていると感じる。活用するにしても、連絡帳の役割でとどまるのではなく、学習でも積極的に活用できるようにしていきたい。

《保護者アンケート回答》

とてもよい	だいたいよい	もう少しである	改善が必要	わからない 評価できない 未記入	計
31人	70人	14人	8人	7人	130人



- 《記述欄》 ※学校全体に関わる内容のものを取り上げます。
- テトルについてスマホで簡単に確認ができ、すごく便利に感じています。タブレット活用については、やはり紙に書くことをメインでやってほしいので今の宿題に満足しています。クラス設置のモニターは授業参観のときに先生が説明するのをみてわかりやすく良いと思いました。
 - 保護者としては、テトルは使いやすいです。
 - 身近な事故のニュースなどがあった直後に、アプリで注意喚起配信があり意識共有が来ている。
 - ◇宿題がしっかりできているか確認を取ってもらえるとやる気がでる。
 - ◇学校と家庭間への連絡については問題ないけれども、家庭学習においてはなんでも推進するのが良いとは思わない。まず、難しい問題を飛ばして次の問題をするなどの操作がしづらいため1つの問題で躓くとそこで止まる。自分の解きやすい問題から解くというタイムマネジメントが出来ない。
 - 高学年に関しては、タブレットを使っているため、どんな連絡を子供達にしているか分からないから、話が噛み合わない時がある
 - 休み、早退、遅刻などの連絡を簡単にできるが、簡単すぎてどうなのでしょう？インフルエンザで長く休んでも先生から何の連絡もないのはどうなのでしょう？先生が忙しいのもわかりますが、人と人との繋がりは明らかに希薄になっていると思います。全てをICTに任せるべきではないと思います。

【今後の方針】

・連絡手段が簡単になりましたが、そのことのデメリットに対してもしっかりと向き合っていかなければならないと考えています。今後、ICTを使わなかったときに戻るということは、現段階では考えにくいので、デメリットについても十分配慮した上で、ICTの利活用の推進に努めてまいります。

【自由記述】 ※学校全体に関わる内容のものを取り上げます。

- ◇夏休みを短くしてでも学校内で過ごしてほしい。または、学級や各学区内プールを開放してほしい。短くなった休みは、春や秋にお休みをするなど。もう、昔とは気候も違うので考えてほしい。
- ◇給食の献立表や学年だより、学校だよりは紙でもらえたほうがいいですが、難しいでしょうか。献立表や学年だよりは毎日確認するのでプリントアウトしてます。それ以外は全て電子の配信で問題ないのですが。
- ◇上級生になるとスマホを持っている子もいる。ネットなどでのやっつけはいけない事は先生からも伝えて欲しい。
- ◇タブレットでYouTubeとかゲームできるのを制限できるようにしてほしいです
- ◇知的学級が居住地の学区内にないので、実籾小に通っています。きょうだいが通う東習志野小学校と運動会が同日でした。子供たちの成長を見ることができる日なのに、家族揃って見ることができないのが非常に残念でした。我が家だけではなく、近隣小学校に知的学級がないので、やむ得ず指定の知的学級に通わなければならないのが現状です。ですので、せめて集まってくる近隣小学校とは別日に設定していただけないでしょうか。
- 以前から言葉遣いの悪い先生がいると子どもから聞く。何人かいるようです。
- 登校の時に保護者の方が飼育されていると思われる動物、犬等が数匹、昇降口周辺にいる事、リードに繋がれていても危険で怖いと感じてしまいます。学校で立ち入る事に許可が出ているのかはわかりません。
- 先生方のお陰で、安心して楽しい学校生活を送る事が出来ています。お忙しい中、実籾小ダイアリーを写真付きで毎日更新していただいて、ありがとうございます。先生の温かい言葉や、豊かな心の子どもたちの姿に、いつも感動しております。授業参観が2回とも大変素晴らしい授業でした。その際、クラスの様子分かりました。友だち同士でよく考え、協力する姿も実際に見ることが出来て、嬉しく思いました。個人面接では子どもの様子を丁寧にお話してくださって、きめ細やかに見ていただけてと感じました。ありがとうございます。実籾小の先生方皆様に、心から感謝しております。
- 実籾小学校の先生はとても親身に接してくださり感謝しかありません。

保護者 様

保護者の皆様におかれましては、お忙しいところ御回答いただきまして、本当にありがとうございました。本年度の取組に対し、御評価いただいた点や励ましのお言葉は、大変心強く、嬉しく受け止めております。職員一同、今後の糧といたします。また、学校をよりよくするために、様々な角度から多くの御意見をいただいたことにつきましても、心から感謝申し上げます。これら一つ一つを真摯に受け止め、全職員一丸となって検討し、今後の教育活動を推進してまいります。子供たちの学びをどのようにしていくことがより高い教育効果につながるのかを常に考え、実践していく所存です。今後とも御理解と御協力のほど、よろしくお願いいたします。

令和8年1月

習志野市立実籾小学校